FUKUVI

内装仕上げ材
壁パネル ウォーリアW-DP（ワイド）

施工説明書

このたびは、フクビ製品「 壁パネルウォーリアW-DP 」をお買い上げくださいまして有難うございました。
下記の施工説明書をよく御覧の上、正しく施工を行ってください。

■ 使用上の注意 ⚠注 意

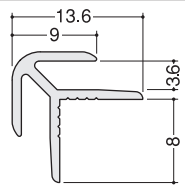
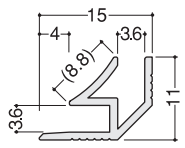
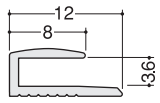
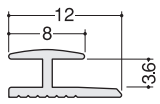
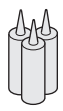
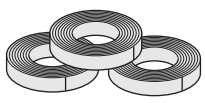
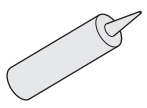
使用場所：台所、脱衣所、洗面所などの壁面
工　　具：刃物は、超硬をご使用ください

●浴室や屋外では使用しないでください。
●壁面以外には使用しないでください。

■ 部材の名称

呼　称	規　格	梱包入数
ウォーリアW-DP	3×8尺 （910×2,420mm）	本体（厚さ3.2mm）:2枚 施工説明書:1枚 注意ラベル:2枚
	3×6尺 （910×1,820mm）	

■ 別売部材一覧

呼　称	形　状	梱包内容	梱包入数
出　隅		材　質：アルミ焼付け塗装 長　さ：2,430mm	5 本
入　隅		材　質：アルミ焼付け塗装 長　さ：2,430mm	5 本
見　切		材　質：アルミ焼付け塗装 長　さ：2,430mm	5 本
ジョイント		材　質：アルミ焼付け塗装 長　さ：2,430mm	5 本
接着剤	 （コニシKU920）	1液型ウレタン樹脂系 内容量：333ml	3 本
両面テープ	 （コニシTMテープW1）	巾　：20mm 厚　さ：1mm 長　さ：10m	3 巻
シーリング	 （コニシシリコンコーク）	1液型シリコン系 内容量：330ml 防カビ剤入り	10 本

■ 輸送及び保管

●輸送及び保管中は、雨水に濡らさないようにしてください。
●積下ろしの際には角欠けなど破損しないように注意してください。
●持ち運ぶ際には垂直に持ってください。
●吊り上げる際には、当て板などを用い、ロープがけによる損傷を防止してください。
●落下の恐れのある状態への放置は避けてください。
●保管は壁面やコンクリート床面への直置きは避け、厚板やパレットの上に平積みし、シート類で保護し保管してください。壁などに立てかけることは、反りの原因となりますので避けてください。
●雨水や直射日光を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
●施工中の一時立てかけの際は、角・端部のカケ、破損防止のため、厚紙・クッション材などにて養生してください。

■ 下地

●下地は石膏ボードが標準です。その他フレキ板、ケイカル板等のボード下地とし、不陸のないように精度よく仕上げてください。ただし、フレキ板、ケイカル板は仮止めの両面テープがつきにくいため、プライマー処理してください。
●打ちっぱなしコンクリートへの直貼りは下地の水分による反り、不陸による仕上げ、外観の悪さの原因となりますので、必ずボード下地としてください。
●塩ビクロス面への直貼りは避け、必ずはがしてから施工してください。
●タイル面施工については、タイルの浮き、ハガレがないことを確認し、表面汚れはキッチンクリーナー、水などで落とし乾拭きしてください。タイル表面をサンドペーパーなどで荒らすと、本体との密着性がよくなります。
●不陸がある場合は、必ず両面テープなどで調整、ならしを行ってください。
●タオルハンガー等の備品をネジにより取付ける場合は、必ず下穴を開けてから、下地材のある位置に取付けて下さい。

⚠注 意

●本製品の裏面に水が廻らないように、また、水道管等からの水漏れがないようにご注意ください。本製品に不具合が発生する原因となります。

■ 施工手順

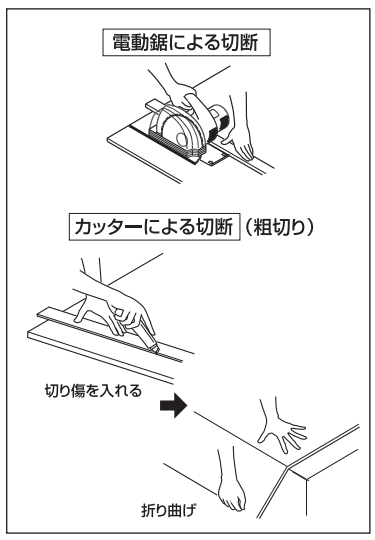
●墨出し（割り付け、不陸調整）→本体の加工（切断→穴あけ、切り欠き）→本体の貼り付け（接着、目地処理）→養生→仕上げ（清掃）

⚠注 意

● 本製品のジョイント部分に下地ボードの継ぎ目が合わないようにずらし、割り付けにご注意ください。
● 本製品の裏面の汚れ（ホコリ、油、水濡れなど）や下地表面の汚れなどは充分清掃してから貼り付けを行なってください。
● 接着剤のはみだしや、塗布時に本製品の木口を汚さないようにしてください。（目地汚れの原因となります。）
● 下地ボードの固定はビスなどにより充分行ない、縦目地、横目地、天地にあたるボード端部は、胴縁にしっかりと固定してください。
● 本製品は柄により方向性があるものがあります。加工時にご注意ください。

■ 加工方法

●工具（刃物は超硬をご使用ください）
切　断：パネルソー、ランニングソー、集塵機付ハンディ丸ノコ、ハンディソー
※粗切りにはNTカッターをご使用ください。表裏面より5～6回ずつ切り傷を入れ、化粧面を表にして折り曲げます。
穴加工：ドリル、ホールソー、ジグソー
仕上げ：ヤスリ、サンドペーパー

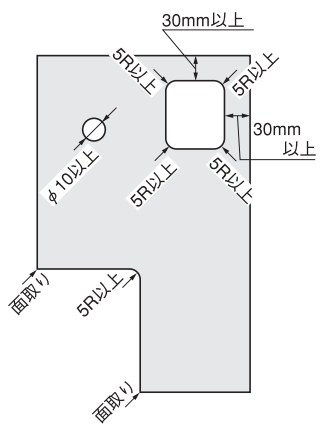


⚠注 意

●切断・研磨・穴あけなどの発塵作業を行う場合は、集塵装置を使用してください。
●発塵作業を行う際は、長時間にわたり多量に粉塵を吸収すると、健康を損なう場合がありますから、作業の際には必要に応じて防塵マスク、防塵眼鏡を着用してください。
●取扱い作業は、素手で行わず手袋などを着用してください。
●取扱い後は、うがい及び手洗いを励行してください。
●万一粉が目に入った場合は、洗浄水などで洗顔し、医師の診断を受けてください。
●作業服に付着した場合、よく落としてください。

切り欠き部及び角コーナーは、5R以上のRをとってください。（チッピングが発生した場合は、クラックの原因となりますので、ヤスリで平滑に仕上げてください）

ハマカケが残った場合は、ヤスリかサンドペーパーで平滑に仕上げてください。切りっぱなしの木口は、手を切りやすいのでご注意ください。（#180～320のペーパーで軽く糸面をとってください）
加工後は出来るだけ速やかに貼ってください。



本製品は釘・ビス留めは出来ません。

■ 施工

1 前処理

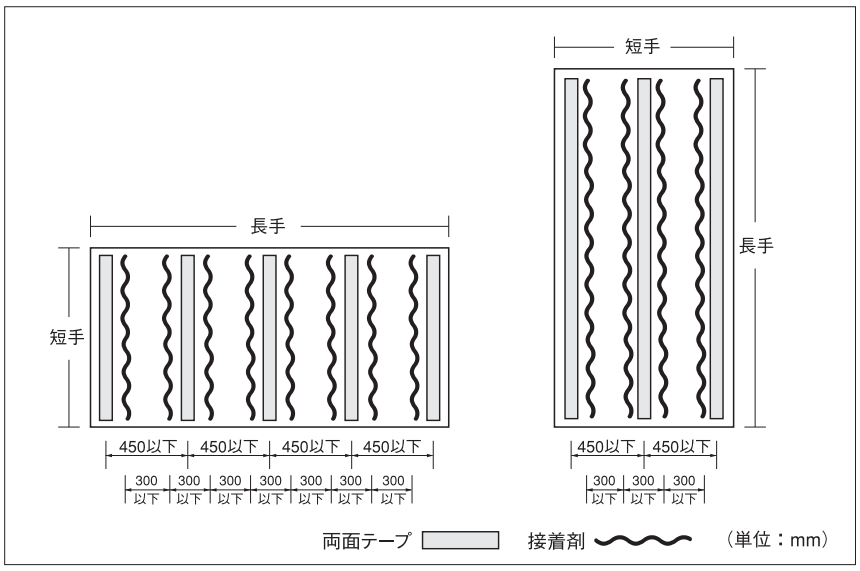
①下地の表面及び製品接着面のゴミ、水分、油汚れなどは取り除き、十分乾燥させてください。

2 両面テープの張り付け、接着剤の塗布
（両面テープ1巻、接着剤1本で3×8尺板約1枚分の施工が可能です。）

①まず下図のように、裏面に専用両面テープ（TMテープW1）を縦方向に450mm以下のピッチで貼り付けます。この時、一度はがしたり、はがれたテープは再使用せず、新しいテープを使用してください。
②離型紙の上から充分圧着し、離型紙をはがします。
③次に、下図のように接着剤（KU920）を縦方向に300mm以下のピッチで塗布します。直径6mm程度のビード塗布としてください。
④タイル面施工の場合、両面テープはタイル面の200mm平方に1ケ所以上を目安に貼ってください。この時、タイルの浮き、剥れがないことを確認し、表面汚れはキッチンクリーナー、水などで落とし、乾拭きしてください。タイル面をサンドペーパーなどで荒らすと、製品との密着性が良くなります。

3 貼り付け

①割り付け位置に本製品を貼り付け、専用両面テープの位置に当て木をし、強く圧締してください。
②次に、巾の広い当て木をし、更に全面を均等に圧締し、表面を平滑に仕上げてください。
③接着剤塗布後、10分以内に貼り付けを完了してください。



●プライマー処理を必要とする場合、プライマーを塗布してください。
●両面テープはあくまでも仮止め用ですので、必ず接着剤を併用してください。

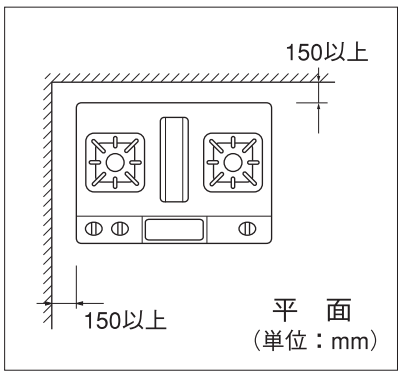
4 目地処理（シーリング参考塗布長さ約12m～15m／本）

本製品の突き付け施工は止めてください。必ず3mm以上の隙間を開けてください。
ジョイントのシーリング目地巾は3～4mmとし、シーリング処理は接着剤が充分に硬化した後に行なってください。
水廻りで使用する場合は、化粧板の端部分及びシャワーフック、配管回りの隙間にはシーリング材などを充填するなどして、水が入らないようにして下さい。

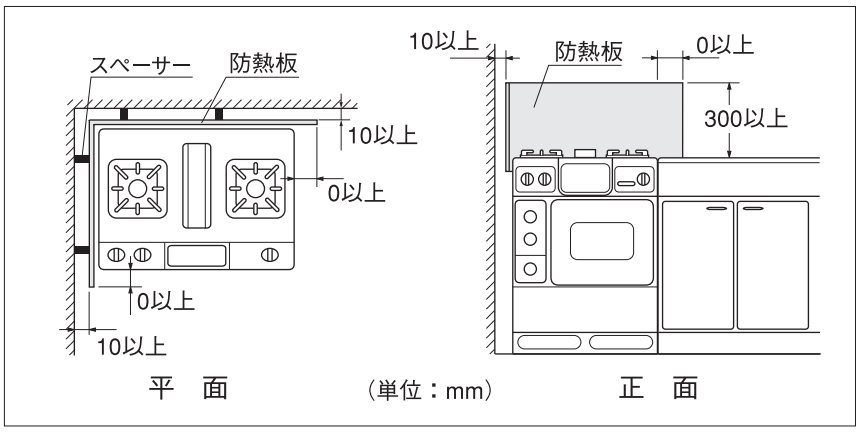
5 コンロ廻り処理

●キッチンの壁面は、コンロの端からの距離を150mm以上で設計し、直接炎や加熱した鍋等が本製品の表面にあたらないようにご注意ください。距離が取れない場合には、防熱板（市販品）にて表面を保護してください。

※ 本事項は、法令上の注意事項ではありません。コンロ廻りの設計に関しては、火災予防条例に従って行ってください。



〈防熱板を使用する場合〉



6 掃除

●表面清掃・汚れ落しには中性洗剤かガラスクリーナーを使用してください。クリームクレンザーは、傷、磨耗の原因となりますのでご使用にならないでください。

⚠注 意

●表面に粘着力の強いテープや接着剤等を使用しますと、化粧材が剥がれることがありますので、使用しないでください。

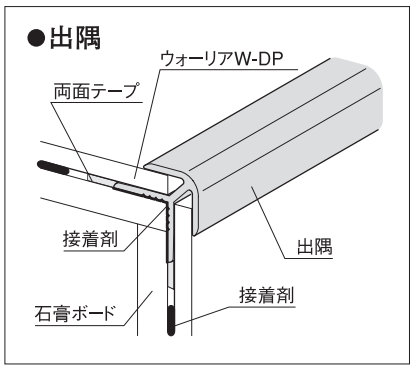
7 注意ラベル貼り

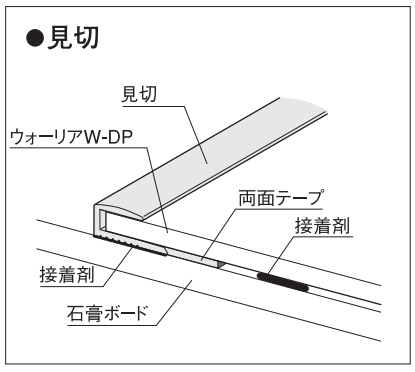
●お手入れ方法などの書いてある「注意ラベル」（同梱品）を、本製品表面に貼り付けてください。

8 養生

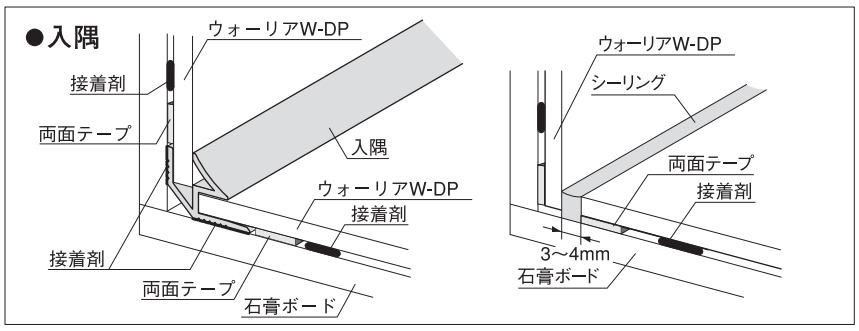
●施工後24時間は衝撃を受けないよう、また水がかからないよう養生してください。施工後は工事終了まで傷防止のために全体を養生してください。

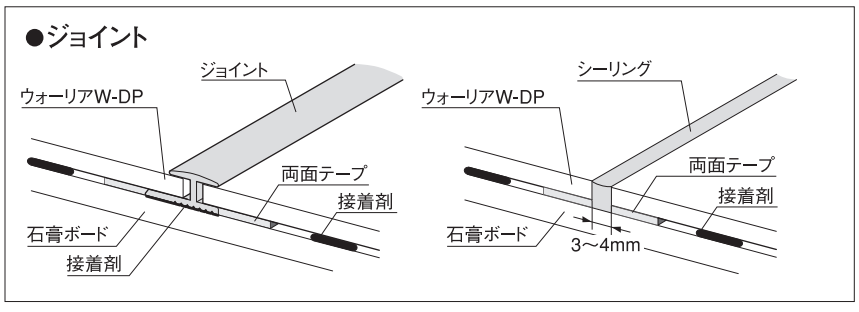
■ 参考納まり図（断面図）





⚠注 意 出隅、見切部の納まりに関しましては、必ず役物を使用し納めて下さい。





フクビ化学工業株式会社
本社／福井市三十八社町33-66　☎(0776)38-8013　〒918-8585
東　京☎(03)5742-6301　大　阪☎(06)6386-6950　名古屋☎(052)855-2332
札　幌☎(011)896-7500　盛　岡☎(019)654-7511　仙　台☎(022)287-3471
宇都宮☎(028)636-3521　北関東☎(048)661-0400　千　葉☎(03)5742-6301
神奈川☎(045)470-1050　新　潟☎(025)241-7832　北　陸☎(0776)38-8010
静　岡☎(054)288-3600　京　都☎(075)662-2315　岡　山☎(086)232-0601
広　島☎(082)246-7211　福　岡☎(092)471-5800　鹿児島☎(099)259-0220
沖　縄☎090-7383-5030
https://www.fukuvi.co.jp

2021.5.4 Ⓢ